

平成27年第3回定例会一般質問通告一覧

質問順位 質問者	質問事項及び質問内容
1 鈴木 茂	<p>1. 協働の町づくりについて 町長</p> <p>(1) 町が人口減少に向かう中、ボランティアの方々と連携して協働の町づくりを進めていく必要があると思うが、町長は町内のボランティア組織をどのように認識しているか伺う。</p> <p>(2) 町のボランティア組織把握状況を伺う。</p> <p>(3) ボランティア組織を町が統括し、最低年1回会議や情報交換会などを開くべきであると思うがどのように考えるか。</p> <p>(4) ボランティア組織の活動状況や規模に応じて、ある程度支援も必要と思われるがどのように考えるか伺う。</p> <hr/> <p>2. 小中学校へのタブレット端末導入について 教育委員長、町長</p> <p>(1) 子どもたちに多彩な教育をするため町内小中学校に子どもと先生が使うタブレット端末を導入してはどうか伺う。</p> <hr/> <p>3. 河川清掃について 町長</p> <p>(1) 環境美化や観光客誘致の観点から河川内のゴミや流倒木を撤去すべきと思うが町長の考えを伺う。</p>
2 藤田 高志	<p>1. 中核医療機関のある埜町の健康寿命の延伸策について 町長</p> <p>(1) 今後の健康づくりの要になるべく「風呂山ウォーキング」や「ラジオ体操」など活用し医療費の低減策としても有効と考えるが可能性について伺う。</p> <hr/> <p>2. 観光産業を活用した町おこしについて 町長</p> <p>(1) 東京都への人口一局集中や円安効果で訪日外国人の増大など、都市部には人があふれている。観光産業でも「地域間格差」が広がっているが都市部からの誘客対策について考えを伺う。</p> <p>(2) ダリア園での癒しやダリちゃんの活躍による埜町の知名度アップは承知の通りである。今後「ダリア」を活用したストーリーを軸としてさらなる地域活性化に取り組む考えはあるか伺う。</p> <p>(3) 休日、相当数の「観光ライダー」や「ドライブ来町者」が「道の駅」を訪れ、休息をとっているが、短期滞在のため、消費は限られたものである、今後、体験事業も含め、町内長期滞在による町内消費拡大に取り組む考え、また、いま取り組んでいる具体的事業について伺う。</p> <p>(4) 代官所跡はきれいに環境整備が進んでいるが、今後、国県活性化補助金の利用や「寺西八ヶ条」のストーリー化など観光拠点としてさらなる活用が必要である。現在、取り組んでいる事業及びこれからの取り組みについて伺う。</p>
3 鈴木 孝則	<p>1. 社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）について 町長</p> <p>(1) マイナンバー制度導入に当たり現存のシステム改修、整備を含めた準備状況</p> <p>(2) セキュリティー対策について</p> <p>(3) 町民への周知について</p>

4 小峰 由久

1. 地方創生の取り組みについて 町長
- (1) 地方創生を目標にまち、ひと、仕事創生法が成立した。町の取り組み、町長の考える町の方向性を伺う。
- (2) 埴町のように面積が広く、町民がまんべんなく居住する町にコンパクトシティという考え方は必要と考えるが、町長の認識、考えを伺う。
- (3) 今、国は一兆円を超える予算を用意して自治体からの提案を待っている。健康福祉センター計画から相当、時間を経てきた。地方創生、コンパクトシティの中核と位置づけ構想を提案する時と思うが町長の考えを問う。

5 吉田 克則

1. 入会共有地解消について町の考えを問う。 町長
- (1) 町では入会林野整備事業負担金徴収条例が制定されている。これまで、どのような整備事業を実施したのか。
- (2) 入会共有地の現状を町では把握をしているのか。
- (3) 入会共有地を地縁団体として町が認定し、所有権移転登記により入会共有地を解消して行く考えがあるかどうか伺う。
2. ゴミポイ捨て防止策を問う。 町長
- (1) 車上からコンビニ等で購入したと思われる空き容器、空き缶等が入ったゴミ袋が道路にポイ捨てされているのが特に目立つようになった。道路環境パトロール等で現状を把握しているのか。
- (2) きれいな町づくりの一環として不法ポイ捨て防止条例等を制定し環境美化に努めていく考えはあるのか伺う。

6 小林 達信

1. 全子育て世帯の支援について 町長、教育委員長
- (1) 子どもの遊べる場所の確保について
- (2) 母親の交流の場の確保について
- (3) 保育園の保育料を所得で設定しているが、これを廃止して全員一律同額にできないか。
- (4) 幼稚園の無料化について
- (5) 赤ちゃんの紙おむつ代の助成について
- (6) 出産祝い金の支給について
- (7) 乗り合いタクシーの実現について
- (8) 保育の質の向上のため職員の研修はどうしているのか。
- (9) 全子育て家庭の状況は把握できているのか伺う。
- (10) 病児保育について
2. 若者の結婚促進について 町長
- (1) 結婚支援室など新たな組織を作ってさらに実効性を上げるべきと思うが考えを伺う。
3. 保育行政について 町長、教育委員長
- (1) 公民館のなかよしルーム・子ども教室、健康福祉課の子育てサロンの一本化できないか伺う。

質問順位 質問者

質問事項及び質問内容

7 鈴木 幸江

1. 在宅医療、在宅介護の推進について町長の所信を伺う。 町長

(1) 疾病を抱えても、自宅等の住み慣れた生活の場で療養し、自分らしい生活を続けられるために、市町村が中心となって地域の関係機関と連携し、安心して在宅医療・介護を一体的に提供できる体制の構築を図るよう求められている。埜町の現状及び今後の推進について

(2) 開業医誘致に対する考え及び見通しについて

(3) 要介護認定状況によると、要介護では認知症が30%と高い状況である。在宅支援対策の現状と今後について

2. 空き家対策について町長の所信を伺う。 町長

(1) 実態調査計画について

(2) 実施後の対策について

(3) 空き家バンクの設置について